

## はじめに

# みんなに本をすすめたい！

みなさんがこれまで読んだ本の中に、お気に入りの一冊はありますか。感動したり、ワクワクしたり、ドキドキしたり、新しいことを知ったり……、そんな読書体験ができるお気に入りの本を、友だちにも読んでもらいたいとおもいませんか。

本の中には一つの世界があります。ページを開いて読み進めると出あうことができますが、読んでみないとけっして出あうことはできません。あなたのお気に入りの本とまだ出あえていない人に、その本を手にとってもらうにはどうしたらいいのでしょうか。

あなた自身がまず一冊の本の世界をよく知り、「本を読んで感じたこと」「その本が伝えたいこと」「手にとってみたいと思わせるアピールポイント」などを考えてみましょう。そして、その本がもつ魅力をいろいろな方法で表現し、みんなにとどけてみましょう。

この本では、「本のCM作り」と「ブックトーク」「ビブリオバトル」「アニメーション」をとり上げます。CM作りでは映像で、ブックトークやビブリオバトルでは自分の言葉で、本の魅力を伝えます。アニメーションでは、ゲームを通じて、自由な発想で楽しみながら本に親しむ方法を学びます。

みんなで図書館活動 この本、おすすめします！

## ③本のCMを作ろう

### もくじ

【はじめに】みんなに本をすすめたい！…………… 2

#### ブックトークをやってみよう

- ①ブックトークとは？…………… 4
- ②テーマを決めて本を選ぼう…………… 6
- ③読書メモを作る…………… 8
- ④シナリオの構成を考える…………… 10
- ⑤シナリオを作る…………… 12
- ⑥読ませたくなる発表をする…………… 14
- ⑦みんなの発表を聞こう…………… 16

#### 本のCMを作ろう

- ①本のCMってなに？…………… 18
- ②本をじっくり読みこもう…………… 20
- ③シナリオ、絵コンテを作ろう…………… 22
- ④撮影、編集をしよう…………… 24

ビブリオバトルをやってみよう…………… 26

アニメーションをやってみよう…………… 28

#### 二次元コードについて

19ページにある二次元コードから、本のCMの制作例を視聴できます。  
※図書館や学校で借りた方も自由にご利用いただけます。  
※YouTubeを利用しています。YouTubeを再生できる環境でお使いください。  
※動画の公開は予告なく終了する場合がございます。



# ブックトークをやってみよう

## ① ブックトークとは？

ブックトークとは、ある一つのテーマにそって、数冊の本を順番に紹介する方法です。本の文章をすべて読み上げる「読み聞かせ」とは違い、本のあらすじ（おおまかな内容）や印象的な場面などを紹介して、聞き手に「その本、読んでみたい」と興味をもってもらおうことをめざします。

### 自分の言葉で伝えよう

ブックトークは、自分の言葉と声で本の魅力を伝え、おすすめする方法です。これからテーマの決め方やシナリオ作りなど、ブックトークのやり方を説明していきますが、シナリオはスムーズに発表を進めるための補助的なものです。発表するときにはシ

ナリオをたよりにしながら、聞き手の反応を見て、できるだけ自分の言葉で伝えましょう。

いきいきとした表情でしっかりと話すことでその場が盛り上がり、聞き手の興味にもつながります。



### ブックトークのやり方

#### テーマを伝える

ブックトークでは、一つのテーマに関連する複数の本を紹介します。最初にテーマを示し、おすすめする本にはどんな共通点があるのかを聞き手に伝えます。



#### おすすめ本の紹介

グループ発表では、テーマにそった本を一人一冊ずつリレー形式で紹介します。個人発表の場合は、一人で複数の本を紹介することになります。紹介する本は手にもったり、あらかじめ机の上にブックスタンドなどで展示して、聞き手に表紙が見えるようにしておきましょう。



#### 発表を楽しむ

本を読んで感じたこと、すてきだと思ったことなどを自分の言葉にして話すのがブックトークです。原稿を読むことだけに集中するのではなく、発表を楽しみましょう。あなたのおすすめの本がみんなに気に入ってもらえるといいですね。



# ③ シナリオ、絵コンテを作ろう

つぎに、シナリオと絵コンテを作ります。絵コンテを描くことで、グループで制作する場合でも、どんな作品に仕上げたいかを共有することができます。CMの多くは15秒～1分で作られています。CMの長さによって、場面の数がおおよそ決められます。本書では1分程度のCMを作る例をとり上げて説明します。

## シナリオを作ろう

CMの流れであるシナリオを作ります。21ページで書き出しておいた本の感想や、読書メモなどを参考にしながら、「はじめ」「中」「おわり」の流れになるように、シナリオとなる文章をまとめていきます。その後、文章を各場面ごとに分けていきましょう。キャッチコピーのように短い文章で表現するとテンポがよくなります。

例えば1分の動画を作る場合、1場面を5～6秒程度として、10場面ほどで構成してみましょう。ここでは『ドリトル先生アフリカゆき』のシナリオ例(1分)をとり上げています。



### 本のCM ワークシート

本の題名：ドリトル先生アフリカゆき

作者：ヒュー・ロフティング

場面	シナリオ	絵コンテ
①	先生と動物が ..... ..... <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
②	病気にかったサルを助けに ..... ..... <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
③	果てしない旅に出る ..... ..... <input checked="" type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
④	はるかなアフリカへ ..... ..... <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
⑤	かっこい動物とともに ..... ..... <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	

4年 2組 名前 令和 太郎

出版社：岩波書店

CMの時間：60秒

場面	シナリオ	絵コンテ
⑥	ジップ ..... ..... <input checked="" type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
⑦	ガブガブ ..... ..... <input checked="" type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
⑧	ポリネシア ..... ..... <input checked="" type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
⑨	先生たちは ..... ..... <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	
⑩	サルの病気をなおせるのか？ ..... ..... <input checked="" type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> イラスト <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 文字 6秒	

## 絵コンテを描こう

シナリオを作って場面を分けたら、絵コンテを描きましょう。各場面のシナリオにどんな場面を組み合わせるのかを考え、イラストで描いていきます。

絵コンテは映像化のための設計図のようなものです。絵コンテから、動画・イラスト・写真・文字のうち、どの要素で場面を作るか考えましょう。

左の例では、登場人物を児童自身が演じた動画と写真を中心に場面を作っています。場面④の「はるかなアフリカへ」では、異国への旅を表現するために、アフリカの風景写真を使っています。

\*本の最後にワークシートがあります。

(シナリオは甲南小学校4年生作成)